

授業科目(ナンバリング)		特別活動論 (QA322)		担当教員 担当形態		川上 知子 単独				
教員免許状取得のための選択の別	必修		単位数	2単位	開講年次	3年	展開方法	講義	開設時期	前期
科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目									
各科目に含めることが必要な事項	特別活動の指導法									
授業のねらい									アクティブラーニングの類型	
特別活動は、望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方、生き方について自覚を深め自己を生かす能力を養うことにある。このような趣旨に従い、特別活動の必要性や内容、方法、歴史などに関して、予習課題をもとに質疑応答、グループや全体でのディスカッションを通して理解を深め、教員になるうえでの資質や実践力を培う。									①⑤⑩	
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標						評価手段・方法		評価比率	
専門力	・特別活動のねらいを十分に理解し、望ましい集団活動を通して、そのねらいが達成できる学習指導案を作成することができる。						・レポート		10%	
情報収集、分析力	・学校や学級の実態から、生徒の生活上の課題等を把握し、適切な生徒指導の要領について要点をまとめることができる。また、予習課題及び毎回の授業についてその内容を十分に学修し、要点を簡潔にまとめることができる。						・受講者の発表		10%	
コミュニケーション力	・指名や指示に対して、あいさつや返事ができたり、自分の考えを発表することができる。						・発問に対する応答		10%	
協働・課題解決力	・授業で課題提示された内容について、その解決に向けて、ディスカッションを通して共に考え、自らの考えを述べることができる。						・受講者の発表		10%	
多様性理解力	・生徒理解には様々な方法があることを理解し、心身の調和のとれた発達と個性の伸長が図れるような学習指導案を作成することができる。 ・多様な特別活動の知識を身に付け、実践的に遂行できる。						・レポート ・定期試験		10% 50%	
出席							受験要件			
合計							100%			
評価基準及び評価手段・方法の補足説明										
定期試験が5割を占めるが、講義中の発問への応答や予習課題の学修のまとめの発表、レポートの提出、授業への取組を総合的に見て評価する。レポートは受講生とのやりとりを行いながら授業の最終回に学習指導案を提出。										
授業の概要										
「中学校学習指導要領解説 特別活動編」並びに配布プリントに沿った講義を行う。本授業は、教員に必要な特別活動の基礎知識の習得を目指すものである。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。										
教科書・参考書										
教科書：「中学校学習指導要領解説 特別活動編」文部科学省・適宜配布するプリント 参考書：「中学校学習指導要領」「高等学校学習指導要領」「高等学校学習指導要領解説 特別活動編」文部科学省 指定図書：「中学校学習指導要領解説 特別活動編」文部科学省										
授業外における学修及び学生に期待すること										
発表やディスカッションなど、活動の場をできるだけ取り入れたいと考えているので、積極的に参加して欲しい。また、講義終了後は、特別活動に関する知識の定着や自分の考えをまとめるなど、復習を十分行い次の講義に備えること。										

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	特別活動を学ぶにあたって	授業の進め方と授業内容の概要を説明する。	シラバスを読み授業に備える。
2	特別活動の歴史と概要	戦前から戦後における特別活動の歴史を学習し、その変遷を考察する。	予習課題プリント「特別活動の歴史と概要」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
3	特別活動の目標	特別活動のねらいとするところをしっかりと学習することにより、その実践課題を考察する。	予習課題プリント「特別活動の目標」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
4	特別活動の基本的な性格と教育的意義	特別活動の教育的意義について「中学校学習指導要領解説特別活動編」を手がかりに学習する。	予習課題プリント「特別活動の基本的な性格と教育的意義」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
5	特別活動の内容（1）	学級活動の目標と内容、その意義、そしてその指導計画の手順について学習する。	予習課題プリント「特別活動の内容（学級活動）」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
6	特別活動の内容（2）	生徒会活動の目標と内容、その意義、そして生徒会活動の計画や運営について学習する。	予習課題プリント「特別活動の内容（生徒会活動）」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
7	特別活動の内容（3）	学校行事の目標と内容、その指導計画の手順について学習する。	予習課題プリント「特別活動の内容（学校行事）」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
8	特別活動と他の教育活動との関連（1）	特別活動と各教科・道徳との関連について学習する。	予習課題プリント「特別活動と他の教育活動との関連（各教科・道徳）」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
9	特別活動と他の教育活動との関連（2）	特別活動と総合的な学習の時間との関連について学習する。	予習課題プリント「特別活動と他の教育活動との関連（総合的な学習の時間）」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
10	特別活動と他の教育活動との関連（3）	学級活動と生徒指導・部活動・国旗及び国歌との関連について学習する。	予習課題プリント「特別活動と他の教育活動との関連（学級活動と生徒指導・部活動・国旗及び国歌）」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
11	特別活動と学級経営	学級づくりに生かす特別活動について学習する。	予習課題プリント「特別活動と学級経営」を読み、ポートフォリオにまとめ授業に備える。
12	学級活動の目標の理解と授業設計	与えられたテーマにおける学級活動の目標を理解し、それを達成するための授業をデザインする。	予習課題プリント「学級活動学習指導案作成にかかる資料」を読み、学習指導案の作成に備える。
13	学級活動の教材及び学習指導案の作成	模擬授業で使用する教材及び学習指導案を作成する。	学習指導案にかかる資料を読み、その作成に備える。
14	学級活動の実践	作成した学習指導案に基づき、学校生活に関する学級活動を実施し、その内容を検討する。	予習課題プリント「授業参観の視点」を読み、授業に備える。
15	授業のまとめ	・特別活動における評価について学習する。 ・本授業の全体を振り返り総括する。	予習課題プリント「特別活動における評価」を読み、授業に備える。
16	定期試験	特別活動の目標、総括的な内容についてその理解度を見る。	試験の準備学修